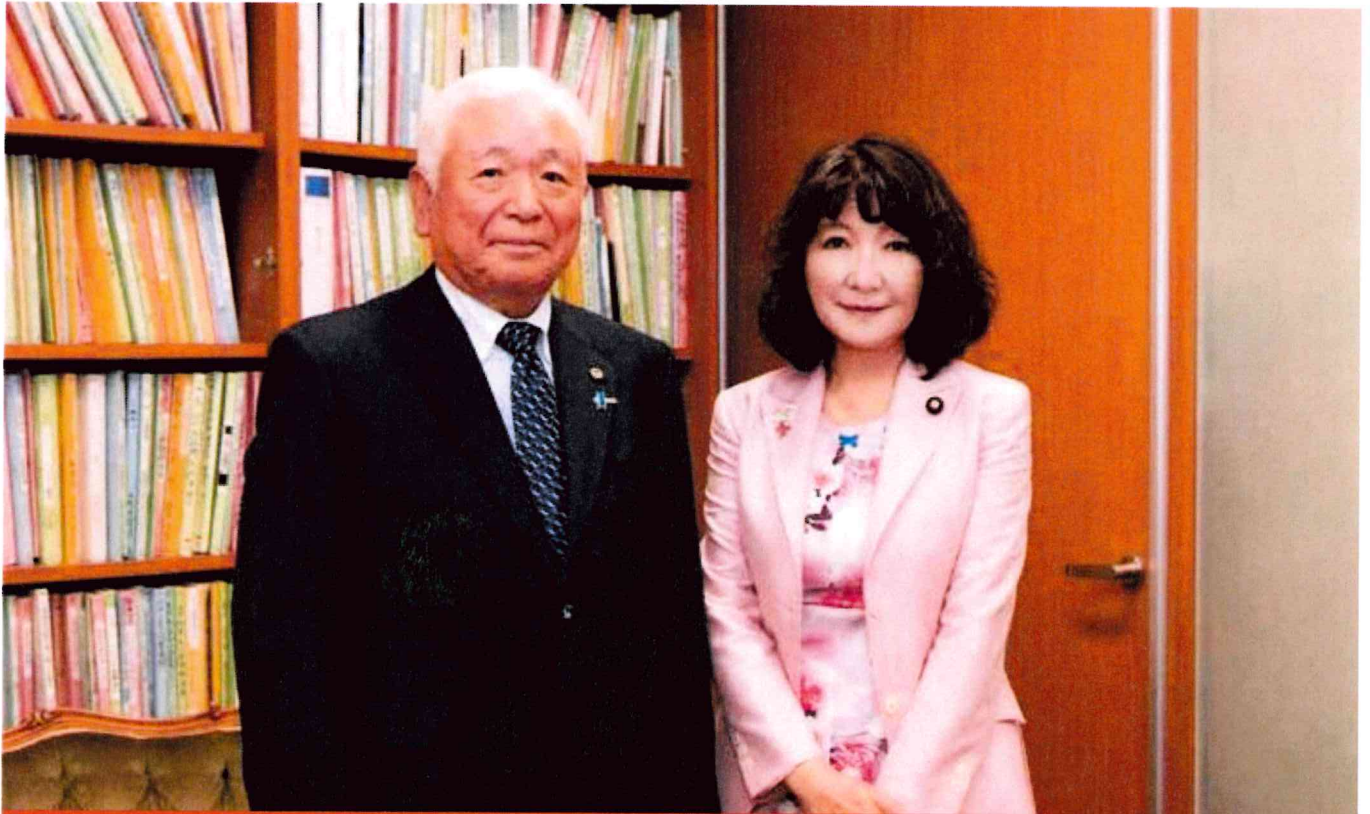


2023年
秋号
Autmun

東政連

宅建業者と政治を結ぶコミュニケーション誌



片山さつき参議院議員を表敬訪問
互いに協力して安全・安心な東京を

INDEX

- 2 久保田会長挨拶／東政連の活動について
- 3 片山さつき参議院議員を表敬訪問
- 4 第50回年次大会／令和6年度東京都予算要望聴取会
選挙日程／入会案内

東京都宅建グループ



東政連ホームページ

片山さつき 参議院議員を 表敬訪問

令和5年8月30日、本連盟の久保田辰彦会長と野口文男幹事長、姫野祐子広報委員長は、片山さつき参議院議員を表敬訪問しました。



左から、野口幹事長、久保田会長、片山議員、姫野広報委員長

“人の役に立ちたい”という思いで、国民に寄り添った活動を

久保田：いつも私たち宅建業界へご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

片山：本当に長いお付き合いですね。

久保田：片山先生は様々な分野の政策に取り組み、まさに政界の「オールラウンドプレイヤー」ですが、今一番ご注力なさっていることをお聞かせください。

片山：やはり景気回復です。そのためには、土地不動産のフル活用がすごく重要だと思っています。また、防衛力の強化から防衛費の増額が決まりましたが、その中で今回初めて、国民のための避難施設、シェルターの必要性が明記されました。普段は駐車場などで利用しながら、いざという時に活用できるような施設や、容積率のこともありますから、地下利用も考えられますよね。もちろん民間で作っていただくなら、国からの補助や税額控除などが必要だと思います。

野口：国政でお力を発揮されながら、圧倒的な行動力で全国各地の中小企業や小さな商店街まで、多くの国民の声を聞かれていらっしゃいますが、その原動力となるものを教えてください。

片山：『人の役に立ちたい』という思いで大蔵省に入りました。その後、政治主導の世の中になったので、政治の中で様々な政策を作って活動しています。東京の宅建業者さんが守っておられる都心のビルや住宅地、ウォーターフロント、多摩方面の山地までが、まさに「東京」ですが、万が一の時には首都である東京が狙われてしまう可能性があります。これからの時代、国民の安全安心を守るためには平時から堅固に防衛するということが重要です。これからも宅建業者の皆さんと、しっかりこういった話を

していきたいと思っています。

姫野：安倍内閣では内閣府特命担当大臣として、女性活躍の分野でご活躍されていたと思いますが、私のような女性経営者やすべての働く女性に向けてメッセージをお願いしますでしょうか。

片山：不動産を借りたり買ったりするとき、カップルでは女性、家庭内だと主婦の意見が強いと思います。一番身近な町の不動産業者で、女性が同じ目線で真摯に話を聞いていくということは、お客さんの安心感、満足感が高まると思います。また賃貸物件などをお持ちの方、特に高齢の女性の中には、細かい知識をお持ちではない方もいらっしゃいますよね。そういった方に寄り添った親身な対応も宅建士の質の向上に繋がると思うので、ぜひがんばっていただきたいですね。また女性に限らず、宅建協会のみなさんが各地の区民祭りなどに参加されているのは、とても良い活動ですよ。今後も続けていきたいと思っています。

久保田：今日は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。

